



や ま い 三瓶に生く

学校だより 2026

7月号 (7月16日発行)

大田市立志学中学校(文責:校長)



学校ホームページ
QRコード



令和8年度 学校教育目標 継承と進化

校内弁論大会を開催しました

7月9日、校内弁論大会を開催しました。保護者の皆様にもご参加いただき、生徒を激励していただきました。7名は先月から、それぞれが日常思うこと、主張したいと考えることについて原稿を整え、みんなの前で立派に発表することができました。それぞれのタイトルは以下のとおりです。

- 花音さん 「私の温かい地域」
- 和真さん 「ぼくは今何が出来るのか」
- 善さん 「挨拶でみんなを元気に」
- 果央さん 「挨拶の魅力」
- 百穂さん 「『かわいそう』とは」
- 珠徳さん 「心をよむ」
- ちゅなさん 「挑戦することの大切さ」

生徒たちの発表の後には、国語科の教員として長年弁論の指導にあたってこられた教頭先生から、一人一人に講評が述べられました。それぞれが個性を表しながら、上手に言葉選びをし、時折聴衆に向かって堂々と語る姿はとても立派でした。また、聴く態度も満点でした。

教頭先生からの講評の一部を以下に掲載します。



花音さん：地域から受け取った温かさを、言葉でまた地域に返そうとする姿勢が良かったです。
 和真さん：聞き取りやすい論調でした。これからのいろいろな経験を、行動につなげてください。
 善さん：挨拶の「みんなも自分も清々しい気持ちになる」良さを、素直な言葉で語りました。
 果央さん：「自分からやってみる」姿勢があったからこそ、挨拶の良さにも気づけたのだと思います。
 百穂さん：1人学級の良いところに目を向け、「自分で考える」ことを大切にする思いが素敵でした。
 ちゅなさん：自分をみつめ葛藤しながら、成長していく心の内面が、大変表現豊かに表せました。
 (珠徳さんは後日発表です)

いよいよ県総体！

7月18日から、島根県中学校総体陸上大会が始まります。今年は3年生と1年生の2名の部員が3つの種目に挑みます。残念ながらあとわずか、出場を果たすための記録に届かなかった部員もいました。出場が叶わなかった仲間の分まで、松江の陸上競技場で躍動してくれるものと期待します。出場2名の意気込みのコメントをご覧ください。

私は今回の県総体が初めてなので、緊張しないようにしたいです。目標は15秒を切ることです。部活でたくさん練習したので、全力で取り組みます。

県総体での目標は走り幅跳びで6m跳んで中国大会出場、100mでは自己ベストを出すことです。応援してくれる仲間のためにも、今出せる全力をぶつけていきたいです。

通称 まもリズム です！

長年志学の保育園、小学校、中学校の子どもたちの生活習慣の一つの基準となっていた「守ろう！志学の子・生活習慣」。保育園がなくなったことはもちろん、記載の内容が現代の生活習慣や様式に合わず、各家庭で指導が難しくなっていたことから、PTA 育成部の皆さんが昨年度からリニューアルに取り組んでくださっていました。

そうしてこの度、ついに新バージョンが完成し、印刷して各家庭に配付されました。その名も「守ろう！私たちの生活リズム」です。

ご覧のとおり、これまで年齢や学年ごとに分けていた時間の目安が改められ、ポイントが「朝食」、「メディア使用」、「睡眠時間」の3つだけに絞られました。幼少期や学童期のこれらの生活習慣は、子どもたちが一生使い続ける「身体や性格」を作る基礎となるものです。この「まもリズム」を使って、元気で明るく、たくましい志学の子どもたちと一緒に育てていきましょう。



高校等説明会

6月23日に今年度の高校等説明会を、今年は志学中音楽室を会場に行いました。北三瓶中からは2年生以上の生徒が参加しました。市内の高校をはじめ、遠くは松江工業高等専門学校（高専）からも担当の先生がお越しくださり、短い持ち時間でしたが、学校の紹介や説明をしていただきました。

午後からの半日開催で、8校の説明を聞き続けることは生徒たちにとっても大変だったことと思います。ですが、説明を終えて帰っていかれる各校の先生方は口々に「熱心に耳を傾けてもらい、とても話がしやすかった」と言われました。中には「みんながじっと前を向いて話を聞いてくれ、感動した」と話された先生もおられました。

今後の予定

日	曜	行 事
18	土	県総体陸上大会(松江) (～20日)
21	火	終業式
8/28	金	始業式 給食開始
9/1	火	市中学生弁論大会 (大田西中：午後)
2	水	2年職場体験 (～4日)
4	金	3年習熟テスト
9	水	SC 来校日
11	金	SST 夏季相談会

でも話がしやすかった」と言われました。中には「みんながじっと前を向いて話を聞いてくれ、感動した」と話された先生もおられました。

進路選択は中学校教育において、もっとも重要なことから、人権尊重の観点からも、その実現に向け時間とエネルギーをしっかりと費やすべきと考えます。夏には各校オープンスクール等が開催されます。県内には40校余りの高校等上級学校がありますが、実際に通うのはこのうち1校です。様々なことを考慮し、またその実現のための準備も計画的に行い、よりよい進路選択をしてほしいと願います。

今学期の本の貸出冊数
と図書館活用授業時数
(6月末まで)

1学期	貸出冊数	図書館活用 授業時数
R7	655	72
R8	700	135